

千代田区 緑の実態調査及び熱分布調査 概要版



千代田区緑の実態調査及び熱分布調査は、千代田区全域の緑被と熱分布の現況を把握するために実施しています。

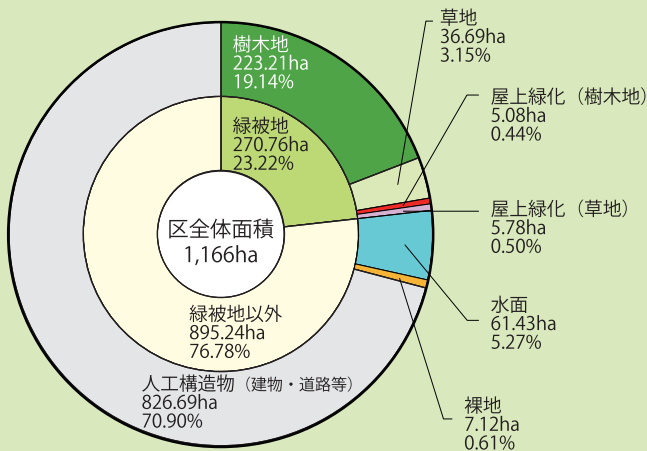
平成30年度調査では、区内の緑被率が23.22%となり、平成22年度に実施した前回調査の値(21.04%)よりも約2ポイント増加しました。



緑被地等の概況

緑被地とは、空から地上を見たときに、樹木や草などの植生に覆われた土地のことです。
 緑被率とは、区域面積に占める緑被地面積の割合です。

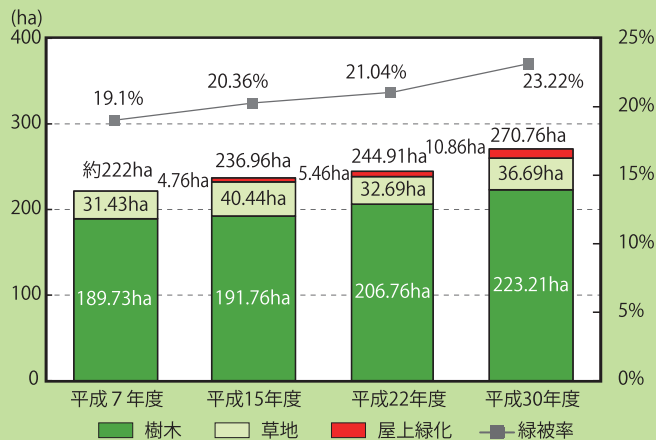
緑被率・・・23.22%
 緑被地面積・・・270.76ha



緑被の推移

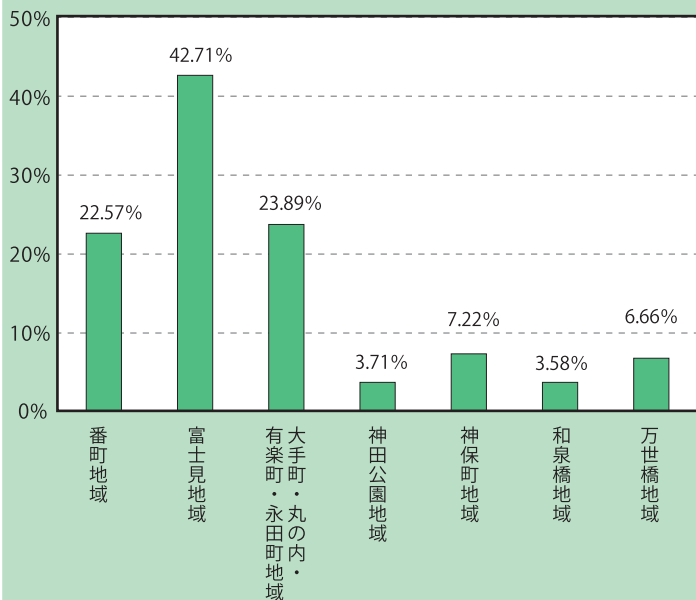
平成7年度調査から緑被率は増加傾向です。建替えに伴って新たな緑地が増加しています。また平成30年度調査は空中写真撮影画像から緑被判読しており、より詳細な調査が可能となりました。

平成22年度調査より
 25.85ha / 2.18ポイント増加



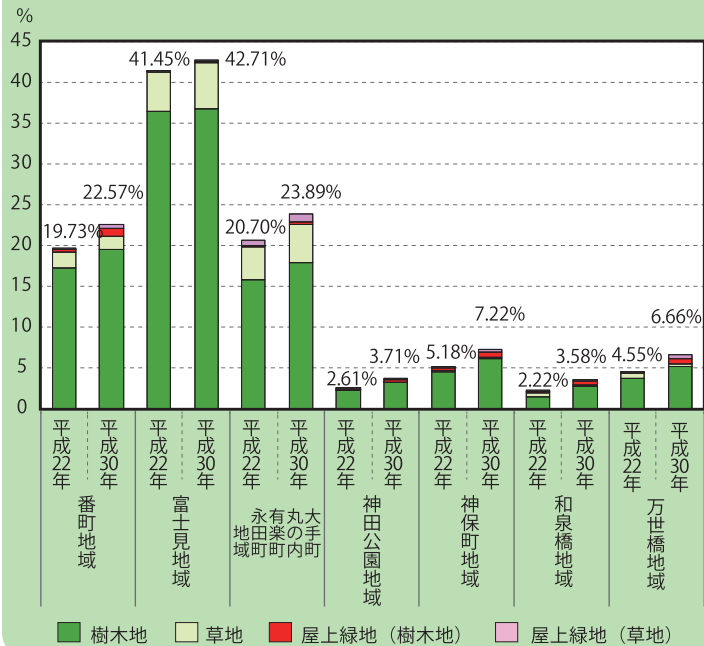
地域別の緑被状況

富士見地域、大手町・丸の内・有楽町・永田町地域、番町地域に比べ、神保町地域、万世橋地域、神田公園地域、和泉橋地域の緑被率は低く、地域による緑被率の差が大きくなっています。



地域別の緑被の推移

全ての地域で緑被率は増加しています。敷地規模の大きい建物の建築では、規模の大きい緑地が新たに整備されており、緑被地面積の増加が確認されています。



みどり率

みどり率とは、緑被率に河川等の水面が占める割合と公園内で緑に覆われていない面積の割合を加えたものです。

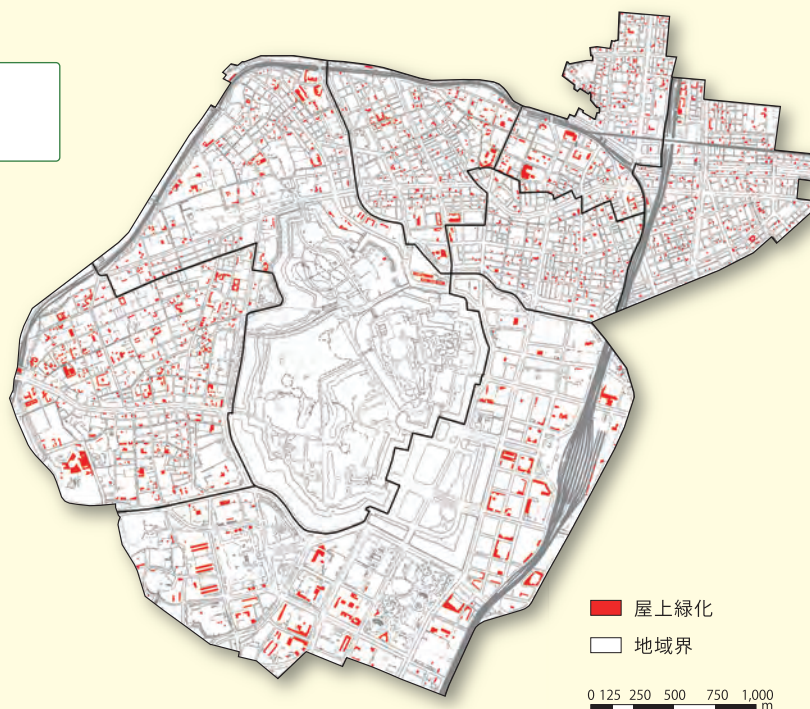
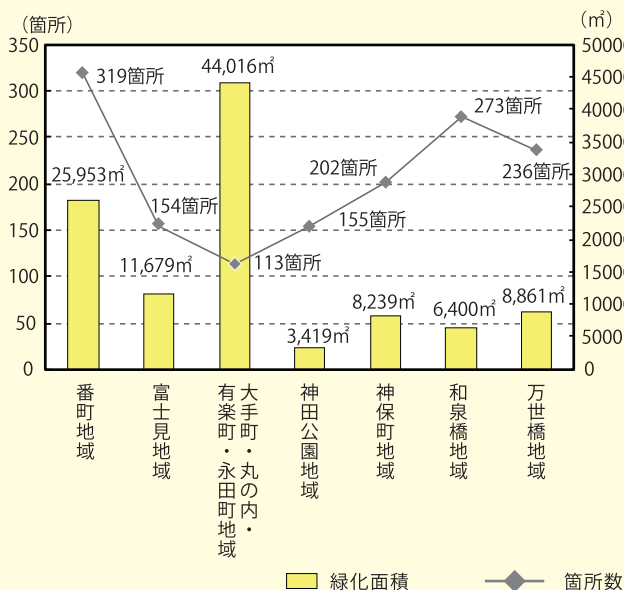
平成22年度
 みどり率・・・28.69%
 みどり地面積・・・334.01ha

平成30年度
 みどり率・・・31.19%
 みどり地面積・・・363.64ha

屋上緑化の状況

大手町・丸の内・有楽町・永田町地域は大規模な屋上緑化が多くあります。区北東部の地域は小規模な屋上緑化が数多くあります。

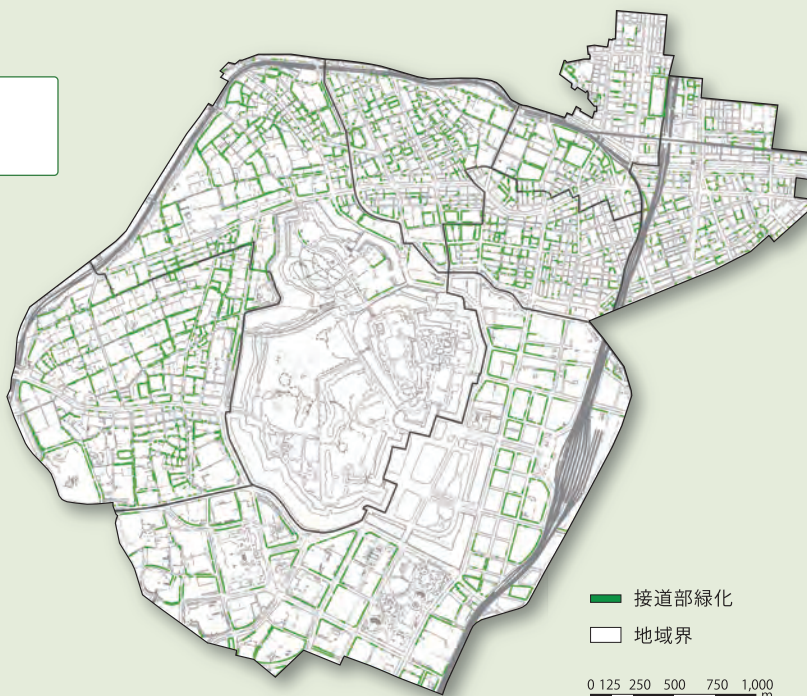
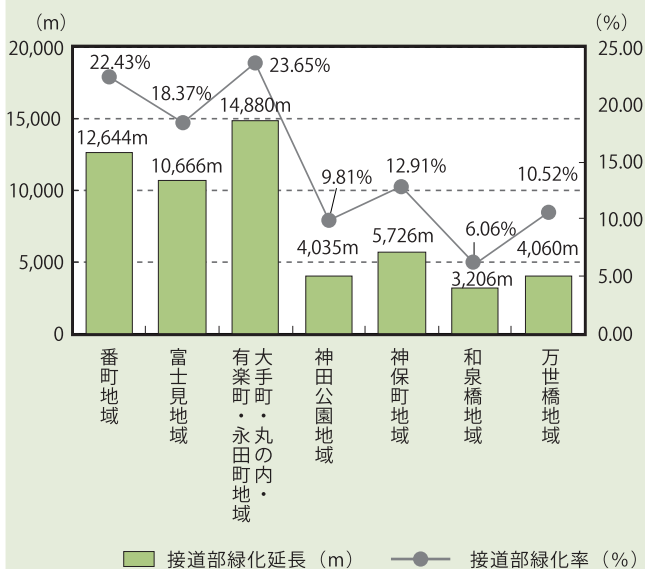
箇所数・・・1,452箇所
緑化面積・・・108,567㎡



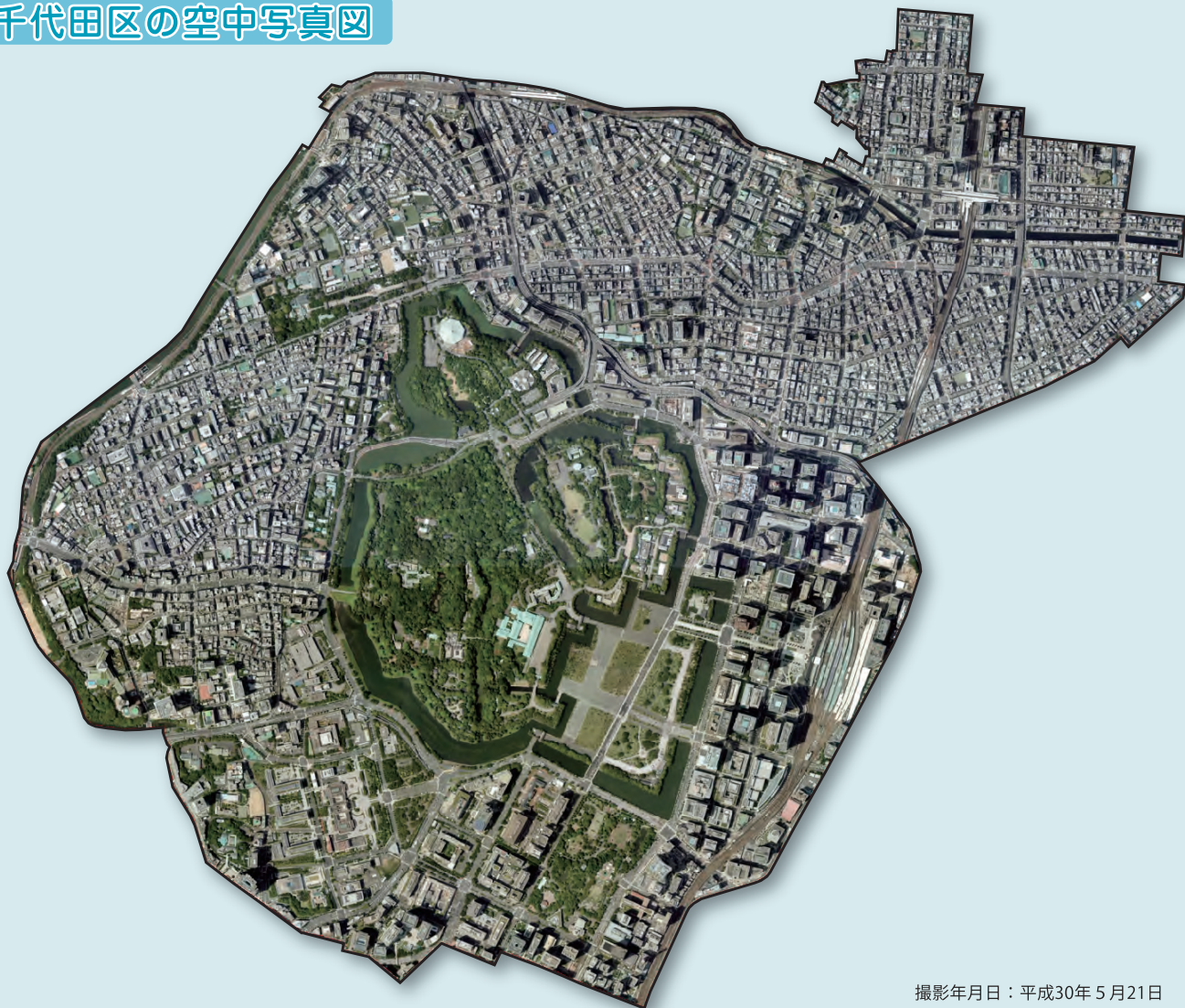
接道部緑化の状況

接道部緑化率20%以上は大手町・丸の内・有楽町・永田町地域、番町地域です。接道部緑化率が10%未満は神田公園地域、和泉橋地域です。

緑化延長・・・55,218m
接道部緑化率・・・15.6%

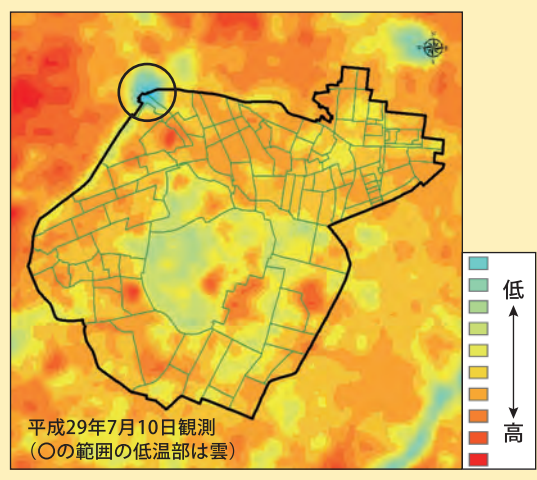


千代田区の空中写真図

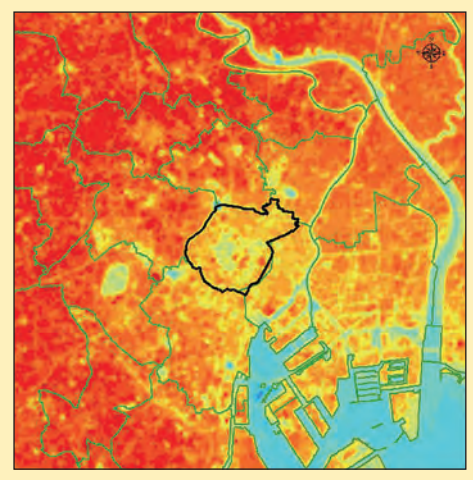


撮影年月日：平成30年5月21日

千代田区の熱分布



広域の熱画像



皇居は区の代表的なクールスポットとして、周辺範囲より低温部を形成しています。広域で見ると、沿岸部から千代田区の範囲までは比較的低温ですが、内陸に向かって高温部が形成されています。



千代田区緑の実態調査及び熱分布調査 概要版 平成31年3月
発行：千代田区環境まちづくり部環境政策課 千代田区九段南1-2-1
電話：03-3264-2111 (代表)